



恵那市合併 20年のあゆみ

平成16年に1市4町1村が合併してできた恵那市。
恵那の未来を見つめて共に歩んできた日々を振り返ります。



恵那文化センターでの合併調印式(2004)

2004(平成16年)

- 4月 合併調印式
- 10月 恵那市、岩村町、山岡町、明智町、串原村、上矢作町の1市4町1村の合併で、新生「恵那市」が誕生
- 11月 初代市長に可知義明氏が就任

2005(平成17年)

- 1月 地域自治区の条例を制定
- 3月 毛呂窪小学校が閉校し、恵那北小学校と統合
- 10月 市の花「ささゆり」、市の木「ハナノキ」を制定
- 10月 新火葬場えな斎苑がオープン
- 12月 岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場がオープン

2006(平成18年)

- 4月 恵那市総合計画、恵那市行財政改革が始まる
- 4月 岩村城が「日本100名城」に認定

2007(平成19年)

- 4月 統廃合により恵那南高等学校が開校
- 7月 恵那市中央図書館(伊藤文庫)がオープン

2008(平成20年)

- 1月 こども元気プラザがオープン
- 3月 伊藤喜美氏の名誉市民推挙式

2009(平成21年)

- 3月 恵那市消防防災センター運用開始
- 11月 市制5周年記念式典を開催

2010(平成22年)

- 4月 恵那特別支援学校が移転
- 7月 恵那テクノパーク第3期拡張工事が完成
- 9月 観光物産館えなてらすがオープン

2011(平成23年)

- 4月 「三学のまち恵那」を宣言
- 4月 総合計画後期計画、第2次行財政改革が始まる
- 7月 大正百年記念式典を開催
- 12月 大崎土地区画整理事業が完了



三学のまち恵那を宣言(2011)

郷土の先人
佐藤一斎の
三学の精神を理念
としています

2012(平成24年)

- 1月 ぎふ清流国体スケート競技が開催される
- 4月 ふれあいエコプラザが完成
- 10月 ぎふ清流国体弓道競技が開催される

2013(平成25年)

- 9月 市の観光交流人口が目標の400万人を達成
- 11月 国道19号恵那一中津川間の4車線化が完成

2014(平成26年)

- 3月 吉田小学校が閉校し明智小学校と統合
- 10月 市制10周年記念式典を開催
- 10月 市公式キャラクター「エーナ」が誕生
- 11月 市役所西庁舎が完成

エーナは、豊かな
自然のエネルギーから
生まれた妖精
なんだナ



市立恵那病院が完成(2016)

市民の
健康を守る
医療の場

2015(平成27年)

- 3月 市立16園で幼保連携型認定こども園がスタート
- 6月 「健康都市えな」を宣言

2016(平成28年)

- 4月 第2次総合計画、第3次行財政改革が始まる
- 10月 市立恵那病院が完成
- 11月 2代目市長に小坂喬峰氏が就任

2017(平成29年)

- 4月 市立恵那病院に産婦人科が開設
- 8月 恵那くらしビジネスサポートセンターがオープン
- 11月 女性ラリー「L1 RALLY in 恵那」を開催

2018(平成30年)

- 4月 中野方救急分遣所が開設
- 5月 連続テレビ小説「半分、青い。」と関連事業で脚光を浴びる
- 10月 瑞浪恵那道路恵那工区的全線事業化、中心杭打ち式を挙行

2019(平成31年/令和元年)

- 4月 おさしま二葉こども園が開園
- 9月 笠置峡ボートカヌー場が、ポーランド共和国カヌーチームの東京2020オリンピック事前キャンプ地に決定
- 10月 市制15周年記念式典を開催



連続テレビ小説「半分、青い。」のロケ地としてにぎわう岩村(2018)

2020(令和2年)

- 1月 麒麟がくるぎふ恵那大河ドラマ館が開館
- 1月 地域商社一般社団法人ジバスクラム恵那を設立
- 4月 恵那中央出張所えなえーるがオープン
- 4月 恵那峡ビジターセンターがオープン

2021(令和3年)

- 1月 ぎふクリスタル国体が開催される
- 2月 正家第二土地区画整理事業が完了
- 4月 第2次総合計画後期計画、第4次行財政改革が始まる
- 4月 地域新電力会社恵那電力(株)を設立
- 8月 ポーランド共和国カヌーチームが笠置峡などで東京2020オリンピックの事前キャンプを実施

2020~2024

オリンピックでは
ポーランドの選手が
銀メダルなどを獲得



笠置峡でカヌーを漕ぐポーランド共和国カヌーチーム(2021)

2022(令和4年)

- 3月 「ゼロカーボンシティえな」を宣言
- 5月 SDGs 未来都市に選定される
- 6月 リニア中央新幹線長島トンネルの掘削工事が始まる
- 11月 世界ラリー選手権(WRC)が開催される

2023(令和5年)

- 6月 中央公園がリニューアルオープン
- 6月 「恵那岩村の山城・城下町と農村風景めぐり」がNEXT GIFU HERITAGEに認定される
- 7月 恵那未来キャンパスがオープン
- 12月 恵那西工業団地造成工事が完成

2024(令和6年)

- 1月 住みたい田舎ベストランキング「人口3万から5万人未満の市」総合部門で全国1位
- 3月 ポーランド共和国の日本美術技術博物館マンガと中山道広重美術館が、友好協力協定を締結
- 9月 恵那峡 SA スマート IC(仮称)新規事業化が決定
- 10月 市制20周年記念式典を開催



世界ラリー選手権(2023)

コロナ禍を経て
2022年から
開催